

現在進行中の業務

- おおくぼ保育園園舎改築事業 基本・実施設計業務委託
- ひたちなか市立小学校(2校) 校舎耐震補強工事監理
- 古河中等教育学校多目的教室他増築工事監理
- 都和アパート14号棟建設工事監理
- ひたちなか市デイサービス・グループホーム 工事監理
- 利根団地第一公園内浄化槽解体設計
- (独)国立病院機構霞ヶ浦医療センター保育所 増築工事 基本・実施設計・工事監理
- 三和給食センター解体工事監理
- T様邸(車庫増築設計) ● E様邸(新築工事設計)
- O様邸(新築工事設計) ● O様邸(新築工事監理)
- T社つくば開発センター事務棟新築工事設計

資本・業務提携のお知らせ

このたび弊社では平成28年3月24日をもちまして総合ディスプレイ分野において豊富な実績をもつ株式会社白水社と業務・資本提携を締結する運びとなりましたのでお知らせいたします。

今後は両社で連携し、お互いの業界内をリードするサービスの提供を目指して参ります。

役員および社員が一体となって業務に精励する所存です。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役就任のご挨拶

株式会社エイプラス・デザイン
取締役 原 田 大 一



この度、取締役に就任いたしました原田大一共と申します。私は、内装企画設計施工会社に32年勤務し、この度こちらでもお世話になることとなりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

想いを形にすること、そこに私たちが存在します。クライアントの想いを実現するために、日々の全てのプロセスを大切に仕事する質を上げていかなければなりません。その結果が、クライアントの想いを超越するものに繋がるのだと信じています。

そしてそこに人が集い、また新たなものが創造される。これは、街づくり・建築・住宅・内装・イベントも全て同じだと思います。コミュニケーションを創出する集団の一員として明るく楽しく邁進してまいります。

顧問就任のご挨拶

株式会社エイプラス・デザイン
顧問 神 山 光 男



私は、茨城県庁に今年の3月まで勤務しておりましたが、4月からエイプラス・デザインの顧問として働かせて頂く事になりました。建築だけでなく、建築を通してまちづくりを進め、県都水戸市、ひいては茨城県全体の活性化につなげて行きたいと、佐藤社長をはじめスタッフの方々の意気込みに感銘を受け、顧問を引き受けました。

エイプラス・デザインは、単に営利を追求するだけでなく、建築を通して本県の発展につなげて行こうとの理念を掲げ、企業の社会的責任を果たして行こうとの社是を持っている素晴らしい会社だと思っております。

そのような理念に燃えた会社に参加し、本県の発展の一助となるよう、微力ながら全力を尽くしてまいりたいと考えております。

【個別相談受付中】お問い合わせは 株式会社エイプラス・デザインまで



株式会社 エイプラス・デザイン
一級建築士事務所

0120-65-6556

【水戸事務所】〒310-0021 茨城県水戸市南町1-3-23 カナザワビル3F
Tel.029-227-3361 Fax.029-302-2793
〒305-0047
茨城県つくば市千現2-1-6 つくば研究支援センターA-4
Tel.029-875-5595 Fax.029-856-5596
<http://www.aplus-design.jp/>



設計事務所からのお知らせです

2016
5
Vol.21

株式会社エイプラス・デザイン 一級建築士事務所

新しい仲間、新しい個性を迎え 新しいエイプラス・デザインへ

株式会社エイプラス・デザイン
つくば事務所 所長 友常 奈津子



ゴールデンウィークも過ぎ、樹木の緑が爽やかな風を運んでくれる季節となりました。

建築界では、昨年より世間を騒がせていた新国立競技場の再コンペティションが行われ、隈研吾・大成建設・梓設計案に最終決定しました。また県内では、新水戸市民会館のプロポーザルが行われ、弊社も参加したものの、惜しくも次点となりました。

新しい年度を迎え、エイプラス・デザインにも大きな変化がありました。かねてより、水戸・つくば事務所を中心に活動してまいりましたが、今年度より総合ディスプレイ業で豊富な実勢を有する、株式会社白水社(本社:東京)と業務提携をする事となり、首都圏へそして全国へと活動の場を広げて

まいります。

とは言え、エイプラス・デザイン水戸事務所・つくば事務所は、地域に密着する設計事務所であり続ける事に変わりはありません。多くの皆様と共に考え、悩み、楽しんで建築とまちづくりに取り組んで行きたいと思っております。

この春のもう一つの変化は、これまで内装の分野を極めてきた原田取締役、県で豊富なキャリアをお持ちの神山顧問の就任に加え、2名の新卒者をスタッフに迎えた事です。新しい個性が4人加わる事で、エイプラス・デザインは、ますます進化すべく努力をしております。今後とも皆様のご支援・ご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

YKH

●構造・規模/W造1階建 ●延床面積/146.83㎡ ●建設地/水戸市 ●竣工年月/2015年11月 ●担当/友常

●温度と湿度が保たれる快適さ

以前の家は昔ながらの住宅で、しかも被災して隙間があき、とにかく寒かったとのこと。なので新しい家は、「寒い環境」にしたいというのが夫妻のいちばんのご希望でした。

一方で、以前の家は夏の風通しがよく快適だったので、そこはそのまま引き継いで、「夏場は風が抜ける家」にしたいということでした。

冬の室温を一定に保つには、床暖房がいちばんです。玄関とゲストルーム以外にはすべて床暖房を入れて、暖房器具をつけなくても肌に触れる部分がほんのり暖かさを感じられる環境が保てるようにしました。

一方の「夏は風が抜ける家」については、まず家の相応しい場所に開口をつくる計画から始めました。

敷地の東側にずっと遠くまで見渡せる田圃が広がっているのですが、この豊かな風景をLDKから皆でゆったり眺めることができるよう、また南側東側にある庭と蔵を眺められるように、大きなガラスを使った開口を設けました。加えて、その開口窓の上に風通しに配慮して欄間窓をつくりました。

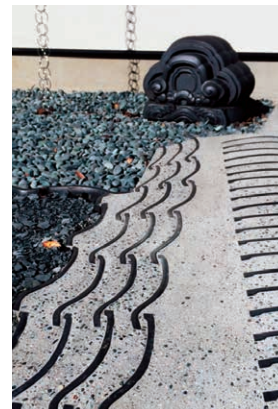
●本に囲まれる夢

Yさんご夫妻はおふたりとも教師をなさっているため、たくさんの蔵書をお持ちです。とくにご主人の本が多く、お持ちの本を美しく並べることが、長年の夢だったようです。

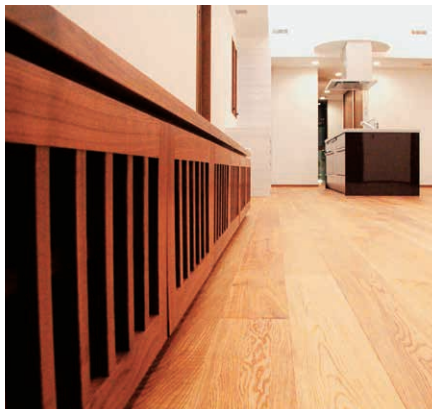
そこで、ご夫妻の寝室から趣味室に抜ける通路(延長7m)の両側に壁一面の本棚を設置しました。もちろん地震が起きた場合も、寝ている側には決して倒れてこない向きで設置しています。



モノトーンの外観は、既存の建物とやさしく調和している



瓦をうめこんだスロープ



肌触りの良い挽き板フローリング



壁・天井は、ドイツ本しっくい塗りとし、空気環境に配慮しました

●以前の家と新居をつなぐもの

Yさんのお宅では、以前の家にあった素材やその面影を残すものをたくさん利用しています。

まずは、LDKとお父様の部屋で存在感を発揮している梁。お父様の部屋に3本、リビングにも3本使いました。何本かの梁には、なんと碍子(がいし)という、昔電線を支柱に絶縁固定するため使われた陶磁器製の器具も付いています。

これは、担当した大工さんが機転をきかせて、使用しなかった梁から移植してくれたものです。

30センチ角もある立派な大黒柱は、上部は残念ながら梁などがかかっていたため再利用できませんでしたが、椅子に作りかえました。

うまく再利用することで、新しい家に対する愛着、つながりといったものが自然に生まれるようになります。

●家と人をつなぐ思い

玄関アプローチには、今後の生活を考慮し、ゆったりとしたスロープを設置しました。特徴ある模様は、以前の家で使われていた瓦をカットしてセメントに縦に埋め込んだものです。思いがけずよい表情になり、かつ滑り止めとしての効果も発揮しています。

玄関ポーチ中央の壁には、前の家の戸袋に細工されていた抽象的なデザインをそのまま採用しました。

以前の家と新しい家を上手くつなぐことができたように感じました。

Yさまご夫妻は、お打ち合わせのたびに、予習復習をして下さって、専門家の私が教えて頂く事もたくさんありました。職業柄か職人さんとのコミュニケーションもお上手で、三者が一体となって楽しく家づくりができたこと、深く感謝しています。



壁一面の本棚はご主人のお気に入り



既存梁のワンポイントは碍子



建築顧問 業務紹介

弊社が80件以上の病院や福祉施設などの設計を手がけてきた中で、施設のオーナー様や営繕ご担当者から「トラブル発生時の業者の対応が良くない」「修理・修繕の費用が高い気がするが適正価格が分からない」といった声を多くお寄せいただいています。

そこで、建築の専門家であるエイプラス・デザインが、豊富な人脈と専門知識を活かし、施設のオーナー様と地元業者の橋渡しをする「建築顧問」サービスを提供いたします。

また、既存建築物の増改築・新規の建設計画に係るアドバイスや補助金申請のサポートなど、建築に関わるあらゆるご相談を月額定額で承ります。

通常12万円/月のところ、トライアル価格5万円/月(3か月限定)にてご提供中です。

施設の規模や状況に合わせたメニューがございますので、まずはお気軽にお問い合わせください。



栗田病院の建築顧問
6年目の担当亀田

栗田病院 事務長 インタビュー

医療法人社団有朋会は、203床の精神科病院を母体に、精神障害者の社会復帰施設や特に認知症に特化した介護事業施設を那珂市、水戸市、ひたちなか市で展開する法人です。エイプラス・デザインでは平成22年1月に、(医)有朋会と「建築顧問」の業務契約を交わし、現在まで6年にわたり、施設の営繕に関するコンサルティングを承っています。(医)有朋会で事務長を務められる栗田準子さまに、エイプラス・デザインの「建築顧問」システムの利点について伺いました。

「私共の法人は昭和53年ごろから現在まで増改築・改修を幾度も重ねてきているため、使用している設備の年代が様々であり、不具合が起きて施工業者と直接対応することは建築の素人には難しいことが多かったのです。今は、担当の亀田さんに建築顧問として週に一度病院に来ていただき、各部署から報告される不具合や修理希望の項目を共有し、その後の施工業者への見積手配から工事発注までをお願いしているのですが、とても細やかに誠実な対応をしてくださっています。今や私たちにとって亀田さんは“準職員”のような存在です」

過去にさまざまな建築設計事務所や施工会社と関わられてきた栗田病院から見て、エイプラス・デザインの特徴はどんなところに

建物修理の手配

- 毎週のように発生するトラブルに対応します。
- 事務担当者様・営繕担当者様の負担を軽減します。
- 修理箇所・原因を特定し修理業者を迅速に手配します。

建物修理費の見積もりチェック

- 業務見積の内容をしっかりとチェックします。
- 工事が本当に必要かどうか見極め、適正な価格を算出します。

建築に関するその他アドバイス

- 施設の増改築や新築の際、土地の市場性や事業性を建築的にアドバイスいたします。
- 事業用の土地探しのお手伝いをいたします。
- その建築に対して補助金が出るかお調べいたします。
- 法的に必要な定期報告を実施いたします。

修繕計画の作成(オプション別料金)

- 突発的に発生する修繕をある程度予測いたします。
- 建築各部位の耐用年数に応じて、修繕計画を作成します。
- 修繕費が予算化でき、計画的に修繕ができます。

あると思われるでしょうか。

「いちばんの特徴は、毎回私たち施主側の立場で施工業者と交渉したり、アドバイスをしてくれるところだと思います。最初に佐藤社長にお会いして感じた印象も、今までつき合った設計事務所さんとはずいぶん違うなというものでした。医療や介護の施設基準など専門知識が非常に豊富なおうえ、とてもフットワークが軽くて動きが早く、議事録など記録をきっちり残してくださるのでお任せしても安心できる。また、私たちなりの建築に対するこだわりも大切にしてくれます。そういったことの積み重ねが、今のエイプラス・デザインに対する大きな信頼につながっています」



小規模多機能ホーム クリクリ(2014年竣工)

栗田さま、ありがとうございます。今後もさらにお役にたつ「建築顧問」を目指してまいります。

鹿島港湾事務所庁舎耐震補強工事監理業務

- 建設地/茨城県神栖市
- 構造・規模/RC造 地上3階
- 延床面積/862.90㎡
- 竣工年月/2016年3月
- 担当/亀田

工事内容は外部に鉄骨の在来ブレースを10構面設置することと、一部パイプシャフトのコンクリートブロックを撤去することでした。今回は庁舎を使いながら改修とのこともあり、外部へブレースを設置する方法をとりました。また、場所は臨海地域で塩害の影響を大きく受けることが考えられたので、鉄骨ブレースが錆びないようにメッキを施し、さらに耐水性塗料を塗るなどの配慮をしました。

パイプシャフトのコンクリートブロックに関しては地震が起こった時に崩れ落ちてこないよう撤去し、ALCに変更しました。



南から見た外観です。

その他の業務完了物件

- 城里町立桂小学校屋内運動場耐震補強(監理)
- ひたちなか市立小学校(2校)校舎耐震補強工事監理
- 水戸市立小学校(4校)空調設備設置設計
- 神栖市内中学校(2校)体育館等非構造部材耐震化工事設計
- 那珂市立小学校屋内運動場・中学校剣道場天井耐震化工事設計
- 〇様邸改築設計